

Q&Aその後どうなった?

そういえばあの答弁
どうなったのかな

いよいよ 認定こども園開設

保護者からの保育園への要望は多種多様であり、今の時代を反映した保育園への期待もますます大きくなっていく。

問 保育園の民間移管も調査研究をしてはどうか。

答 民間移管のメリットとして考えられるのは、保育に対する町民の要望が多様化する中で、公務員が関わる面では一定の限界がある。民間移管をする時に、児童福祉の本質を考え健全な園児を育てる目的が達成されるか否か配慮しなければならぬが、民間経営の場合の経済効果など重要な提言だと考えている。

(平成16年3月議会)
(平成18年12月議会)



その後

北中根地区において平成31年4月の開設をめざし、民設民営での認定こども園を新設します。

工事期間

平成29年度～平成31年度

概要

民間保育所等施設整備交付金事業費補助金により、設置事業者へ施設整備費補助を行います。

平成29年度は、新園舎建設および擁壁補強に支障となる北中根保育園遊戯室の解体撤去および仮設設置を行います。

建設経済委員会

「ごみ減量と資源の有効活用」を調査・研究!

ごみを可能な限り 資源化へ

1月31日に静岡県富士市のコアレックス信栄株式会社「ごみ減量と資源の有効活用」について視察しました。

コアレックス信栄株式会社は、トイレットペーパー・ティッシュペーパーの製造・販売、難再生古紙・機密文書のリサイクル処理、リサイクルパルプの製造・販売を行っている民間企業です。全国から発生する古紙を回収し、富士工場では1日約130万個のトイレットペーパーを生産しています。

一般的には再生が難しいバインダーやクリップ止めしたままの用紙、カップ麺のふたやブリックパックなどの防水やアルミ加工された紙などを独自の技術開発により、ほとんどの工程を無人化し機械的に処理しています。

ごみの減量は武豊町にとって大変重要な課題です。通常では、可燃ごみとしてまったく価値のないものが、製品として生まれ変わる状況を目の当たりにして、改めてリサイクルの必要性を実感するいい機会となりました。



コアレックス信栄株視察風景